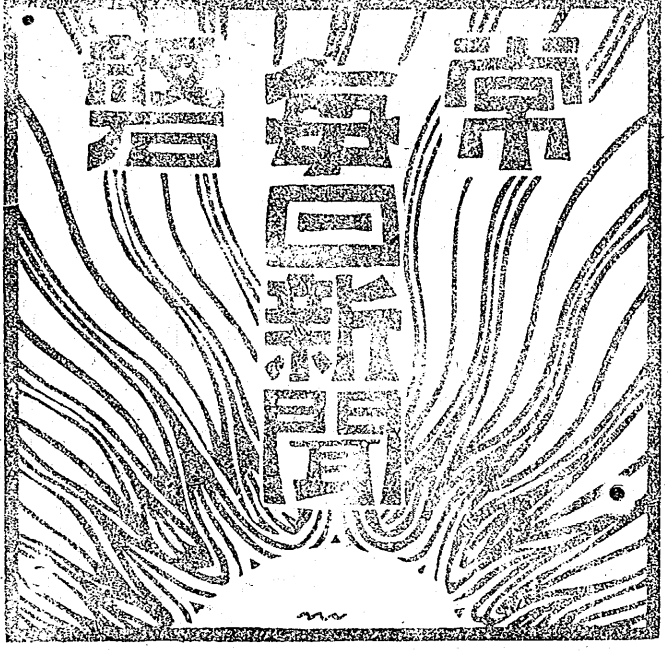


發行兼編輯人 川崎文治  
印刷所 本計書局 警陽社



定部金貳錢 廣五號十二  
一ヶ月廿錢 告字詰一行  
郵税五厘 料五十錢 日刊  
印刷所 本計書局 警陽社

刊夕日十月九

**常警論壇**  
食物の研究  
頭本義雄  
(承前)

特我輩の不合理に考へらるゝ事柄は精神労働者の肉食の極めて旺盛にして彼等はこれが爲に肉食的精神的に悪變化を及ぼさるゝのみならず此處に一種の不均衡を來して不正なる行爲を敢てするといふ原因をも作るこゝなるのである

自己の健康及精神的方面乃至道徳的方面を考ふことなくして徒らに新を街ひ奇

を好むは日本人の特徴かも知れぬが餘り感心したことではない


日本人は何等の研究をなすことなく只上等の食物のみを食し肉食をなせばそれにて榮養を充分に攝り得るものとのみ考へ其他の弊害といふことに就て考へ及ぼさるは如何にも無智なる沙汰と云はねばならぬと思ふ

醫學者の説明によれば小魚の中にこそ人體構成の最も緊要なる分子が含まれて居るといふことであるが其のカルシウム劑などの含量等を考ふれば思ひ當るこ

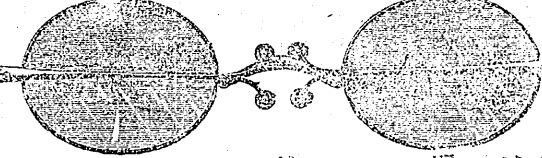
ともある譯である

我日本人が日本古來の食物が日本人に最も適切なるものといふことを考へず徒らに新をのみ逐はんとする傾向あるを惜む

同時に美食これ至上と云ふ思想あるを憐れむもので今日に於て充分研究を費じ日本國民に最適なるものを選んで攝取することが最も肝要であると思ふ (完)



代價拾錢 藤田家傳  
平町電話三三六番



獨逸 高級眼鏡  
(メニス瓦斯) 同メニスレ  
ンズを何んぞ皆さんがお好みになるのですか  
答「掛け心地が良くて眼や脳へは絶對弊害がなく晴々するからです」  
常盤屋 時計店  
平町一丁目 電話三三九番  
弊店眼鏡部は各國品多敷取揃へ電力應用で速時調整します

醫學博士 齊藤 豐儀 留學中は多  
大の御厚情を蒙り難有奉深謝候御高屈  
を以て去五月歸朝致候得共航海中少  
く健康を害し候爲東京親戚方に於て  
養中元氣回復近日歸郷の上禮旁々御  
挨拶可申上存意に有之候處去八日突  
發病致療養不相叶全日午後四時廿分  
去致候間此段御通知申上候  
追て葬儀は來る十二日午後二時出棺長橋町性源  
寺於て佛式相營可申候  
大正十四年九月十日  
嗣子  
醫學博士 齊藤 豐儀  
醫學博士 齊藤 豐儀  
代總人友  
醫學博士 齊藤 豐儀  
山白川肥親 齊藤 豐儀  
崎井添田 藤 豐儀  
清一正音一  
三郎道市同安

喜多林之助 平町月見町  
公周旋業 電話七〇三番  
滑川敏之補 平町新田町

看護婦派出所 町南町 電話三〇七番  
平看護婦會

土木建築請負 賣炭石 賣材石岩 (り有接待の湯麥)

赤心堂病院 平町電話四七五番

高久病院 平町電話五二三番

松村病院 平町南町電話一〇七番

内科。胃腸科。婦人科  
十二指腸。虫病科  
花柳病科。X光線科

内科。外科。花柳病科  
耳鼻喉科。婦人科

電氣機械器具各種材料販賣  
電燈電力工事設計並ニ請負  
製作ハ日立製作所

販賣ハ磐城工業商會  
株式會社日立製作所特約店  
東京電氣株式會社特約店

お醤油の御用は  
増設 電話 一〇番へ  
塩屋

吉山崎本店營業部  
電話 營業部専用一〇番  
一般用二七番

モーター  
器壓變ルト一モ  
すまし致を理修の  
目丁四町中線警常  
番八一話電  
會商業工城磐  
助治佐村中

品質優良 長年合林製  
所米精肉関  
番〇六一話電出呼 町橋長町平  
スマシタイ達配速早ズラハ拘ニ少多ハ文召御  
スマ顯シ試御ハ度一非是

カフェースズラン 電話一四五番

小僧さん入用 (有聲座隣)  
喰べてたいしい

遠藤パン

秋風が立つて参りまし  
た夜具のお手入は今で  
す!!皆様の御便宜をは  
かり  
布團縞。綿の特賣  
いたします

各品は親切に價は勉強  
丸又久野商店 平町三丁目

酒 鶴仙  
石城郡平窪村  
松吉屋本店 電話二四一番

冬物流行新荷着  
シリスモ尺着  
店服吳井三

### 親の誇りの爲めに

#### 犠牲にされる子供

尋五からの中學入學は 弊害が甚だ多い

尋常小學から中學へ入學し得る制度は大正九年から實施してゐるものであるが今日までの成績を見ると父兄は勿論のこと小學校の先生までが自分らの子供を五年から入學させて誇らうとの一念から 兒童の體質、腦力等を顧みないで無闇に勉強させて神經衰弱の子供を養成するばかりでなく幼い兒童達も一種の競争心に驅られ心理上に悪影響を及ぼしこの制度の根本の趣旨に違ふ傾向が見えて來たので

先頃から その筋でもこの制度を廢止して舊制に復せしめようとの議論が大分有力となり今春の文政審議會も之が改良の建議案

### 看板を塗り替へて 郡役所の存置運動

縣廳までは容易でない

郡役所は本年限り廢止されるが石城郡各町村の現在在果して郡の指導監督から放れて獨歩することの出来る町村は幾何あるか町村長中には

目先の ウルサイ始が居なく遠方の爺さんの世話で幾らか樂が出来るといふ考へから漫然賛成



家庭欄

借金が 出来るので炭礦を飛び出し他に職を探しあぐんで懷中無一物とな

最近の 一例を上げれば炭礦を識首され妻子二人を携へた一労働者は同所に職を乞ふ迄の数日間所持金を使ひ果し親子諸共空腹を抱へて失職の窮を訴へ又壯年の一労働者は働いて

完全なる 設備を施すことが出来ぬ従つて組織の不備は却つて検査の統一を見ざることもなる虞がある

加味され るに至るものと觀せられ公營検査は右の如く組合検査の財政的困難強制力等の薄弱等なく

在平記者結束 在平日刊新聞記者は記者俱樂部

懸賞付搜索願 茨城縣太田町料理店高梨倉之助方抱酌婦千葉縣生れ高橋と

職業紹介處の今日此頃 滯在費を持たぬ 求職者が殖へた

滯在を 要する事情を含めて紹介の手續をとつて居るが従來に比し人員に

遺骨は今晚 九時半平驛着 平町出身としては最初の醫學博士である齊藤豊氏の遺

墨染めの袈裟 風呂敷包みを拾得 平町鍛冶町渡邊タミは七日

大瀧發電所 反對同盟協 臆面もなき

木炭商が ホット一息 相場が騰つて

午後八時ごろ鍛冶町道路で風呂敷包みを拾得平署に届け出たので署員が調べて見ると立派な袈裟並びに墨染めの衣一着で一見高僧の用ゐるものとしか思はれずなほ財布には現金九圓二十錢在中してあるが多分平町附近寺院の僧侶が讀經の歸途銘符して遺失したものらしいが高僧として己が魂である袈裟衣を紛失しては世間の手前も悪いと思つてか未だに届け出て來ないので平署でも手古摺つてゐる而して同封の珠數には水晶の玉さへも交つてゐる

齊藤博士の遺骨は今晚 九時半平驛着 平町出身としては最初の醫學博士である齊藤豊氏の遺去は昨報の如くであるが遺骨はトシ子夫人附添にて本十日午後九時卅一分平驛着のり列車にて到着すべく葬儀は十二日午後二時研町の自宅を出棺性源寺に於て佛式を以つて執行される筈である

墨染めの袈裟 風呂敷包みを拾得 平町鍛冶町渡邊タミは七日うして初秋に秋風に當てる事が必要です。洋服やモスリン等はナフタリンが一番宜しいですが、ぢかに生地の上におくと色によつては變色する恐れがありますから、ナフタリンは紙に包んで用ひます、即ち毛織物の完全なしまひ方は大ふろじきへ入れて一枚毎新聞紙

大瀧發電所 反對同盟協 臆面もなき 利権屋と對抗 平町民の意志に反する大瀧發電所の計劃は小田吉次氏等が香坂知事の前に位置を變更すべく契つたに拘らず其後設計變更の手續を運ばず昨今に至つては大瀧發電所計劃は平町上水道に對し何等の危害を及ぼさず等と臆面もなく我田引水的な言を放ちつゝあるが是等

木炭商が ホット一息 相場が騰つて 石城郡内に於て木炭製産地として名ある川前村方面の木炭商連は夏分單價の下落と共に非常な恐怖を來して居たが昨今相場が漸く上騰氣味にて活氣ついて來たと

反對同盟協 臆面もなき 大瀧發電所 反對同盟協 臆面もなき 利権屋と對抗 平町民の意志に反する大瀧發電所の計劃は小田吉次氏等が香坂知事の前に位置を變更すべく契つたに拘らず其後設計變更の手續を運ばず昨今に至つては大瀧發電所計劃は平町上水道に對し何等の危害を及ぼさず等と臆面もなく我田引水的な言を放ちつゝあるが是等

木炭商が ホット一息 相場が騰つて 石城郡内に於て木炭製産地として名ある川前村方面の木炭商連は夏分單價の下落と共に非常な恐怖を來して居たが昨今相場が漸く上騰氣味にて活氣ついて來たと

木炭商が ホット一息 相場が騰つて 石城郡内に於て木炭製産地として名ある川前村方面の木炭商連は夏分單價の下落と共に非常な恐怖を來して居たが昨今相場が漸く上騰氣味にて活氣ついて來たと

木炭商が ホット一息 相場が騰つて 石城郡内に於て木炭製産地として名ある川前村方面の木炭商連は夏分單價の下落と共に非常な恐怖を來して居たが昨今相場が漸く上騰氣味にて活氣ついて來たと

### 産米検査を統一

安島平所長語る

産米検査は各道府縣でその衝に當り農林大臣の認可を得た道府縣穀物検査規則によつて行つて居るがこれを全国的に統一すべしとの聲が高い右に關し安島平穀物検査所長は左の如く語つた

現在のところでは基本法として米穀検査法を制定し施行規則によつて從來の如く各府縣別に検査を施行さるゝこととなるべく決定の上は次期議會に提出さるゝものゝ如くである而してこの米穀検査法の骨子とするところは産米検査を

公營にするか或はこれを廢して特定の組織検査とするかの點であつてこれに關しては餘程の研究を要するといふ一部には既に産米検査を組合として行はしむるを以て至當なりと主張してゐる

その點は 自治の涵養を援け公營検査に比較して仕事に促進し進捗するといふにあり併しながら他面組合検査には強制力が薄弱であるのみならず財政的困難が伴ひ良検査員の備使ならびに

完全なる 設備を施すことが出来ぬ従つて組織の不備は却つて検査の統一を見ざることもなる虞がある